

# ハイグリッドフェンスA型

## 取付説明書 ー高 尺ー

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読み下さい。

フェンスは隣地境界を目的に設置するものです。防護柵や手すり等としては使用しないで下さい。

### ■施工上のご注意

- 商品の施工については必ず取付説明書に従って下さい。
- また、施工完了後に取付説明書を施主様にお渡し下さい。
- 支柱の水抜き穴はモルタル等で塞がないで下さい。

### ■使用上のご注意

- 製品の破損などによる身体の損傷等の危険がありますので、以下の使い方を守って下さい。
- フェンスを揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないで下さい。
- フェンスに雨具・洗濯物・布団等を載せないで下さい。

### ■梱包明細書

#### ①支柱(高尺)セット

名 称	員 数
① 支柱(高尺)	1

#### ②支柱取付部品(高尺)セット

名 称	員 数		
	H2400	H3000	H4000
② ストレート継手	8	8	8
③ 継手座金	8	8	8
④ 中間バンド	8	12	16
⑤ 帯板用中間バンド	—	—	4
⑥ M 8 × 65角根ボルト	8	8	8
⑦ M 8 × 75角根ボルト	4	4	4
⑧ M 8 × 25角根ボルト	8	12	20
⑨ M 8 用六角ナット	20	24	32
⑩ M 8 用平座金	20	24	32

#### ③コーナー取付部品(高尺)セット

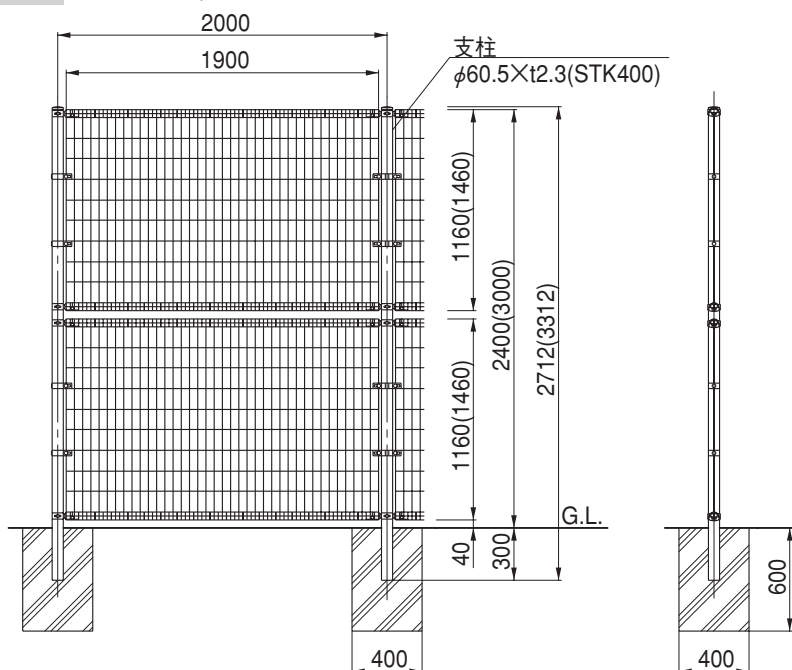
名 称	員 数		
	H2400	H3000	H4000
⑪ コーナー継手	8	8	8
③ 継手座金	8	8	8
⑫ 端部バンド	8	12	16
⑬ 帯板用端部バンド	—	—	4
⑥ M 8 × 65角根ボルト	8	8	8
⑦ M 8 × 75角根ボルト	4	4	4
⑧ M 8 × 25角根ボルト	8	12	20
⑨ M 8 用六角ナット	20	24	32
⑩ M 8 用平座金	20	24	32

#### ④端柱取付部(高尺)セット

名 称	員 数		
	H2400	H3000	H4000
② ストレート継手	4	4	4
③ 継手座金	4	4	4
⑭ 端部座金	4	4	4
⑫ 端部バンド	4	6	8
⑬ 帯板用端部バンド	—	—	2
⑥ M 8 × 65角根ボルト	4	4	4
⑦ M 8 × 75角根ボルト	4	4	4
⑧ M 8 × 25角根ボルト	4	6	10
⑨ M 8 用六角ナット	12	14	18
⑩ M 8 用平座金	12	14	18

# 1. 姿図および基本寸法

## 1-1 H-2400,3000

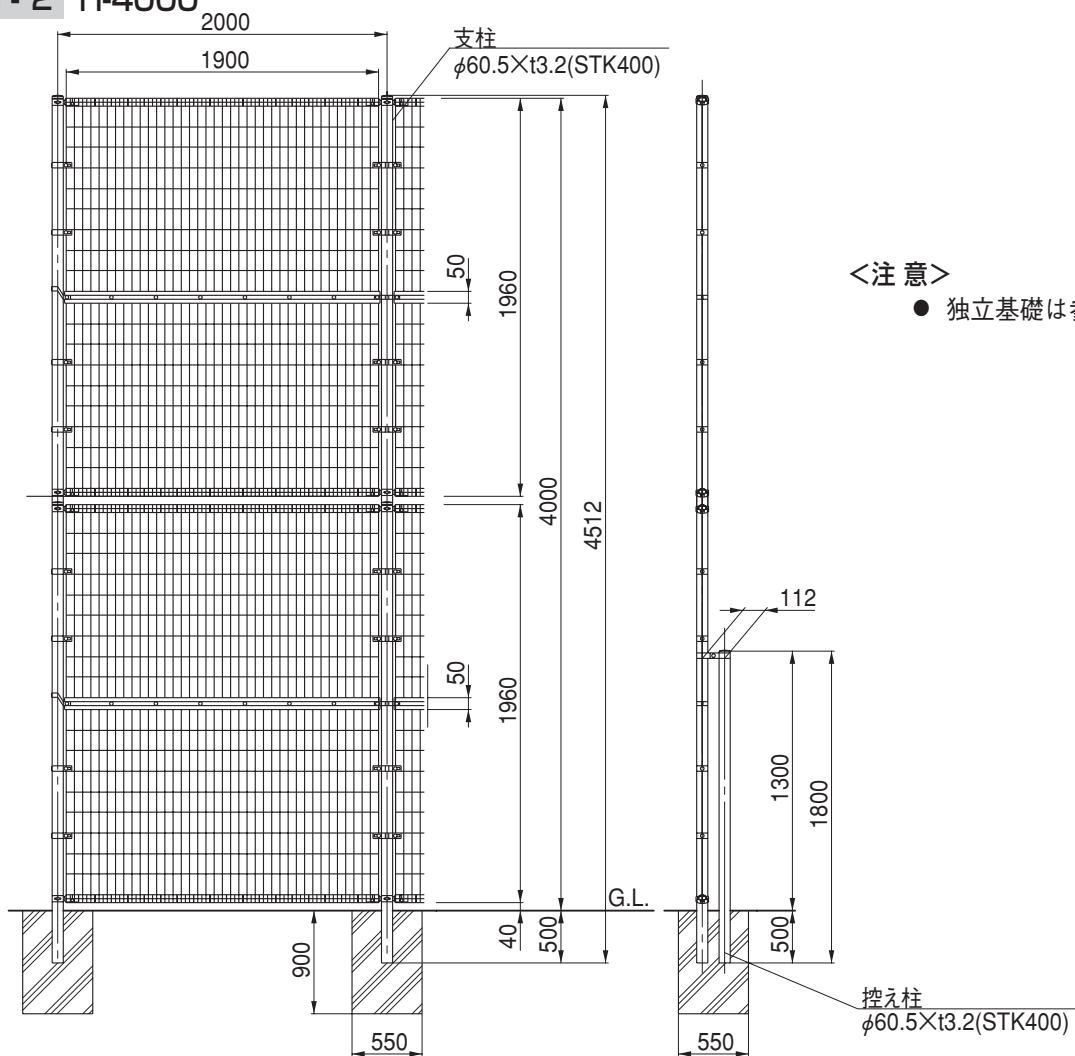


### <注意>

- 独立基礎は参考寸法です。
- ( )内寸法は、H-3000の寸法です。

※ 図はH-2400のものです。

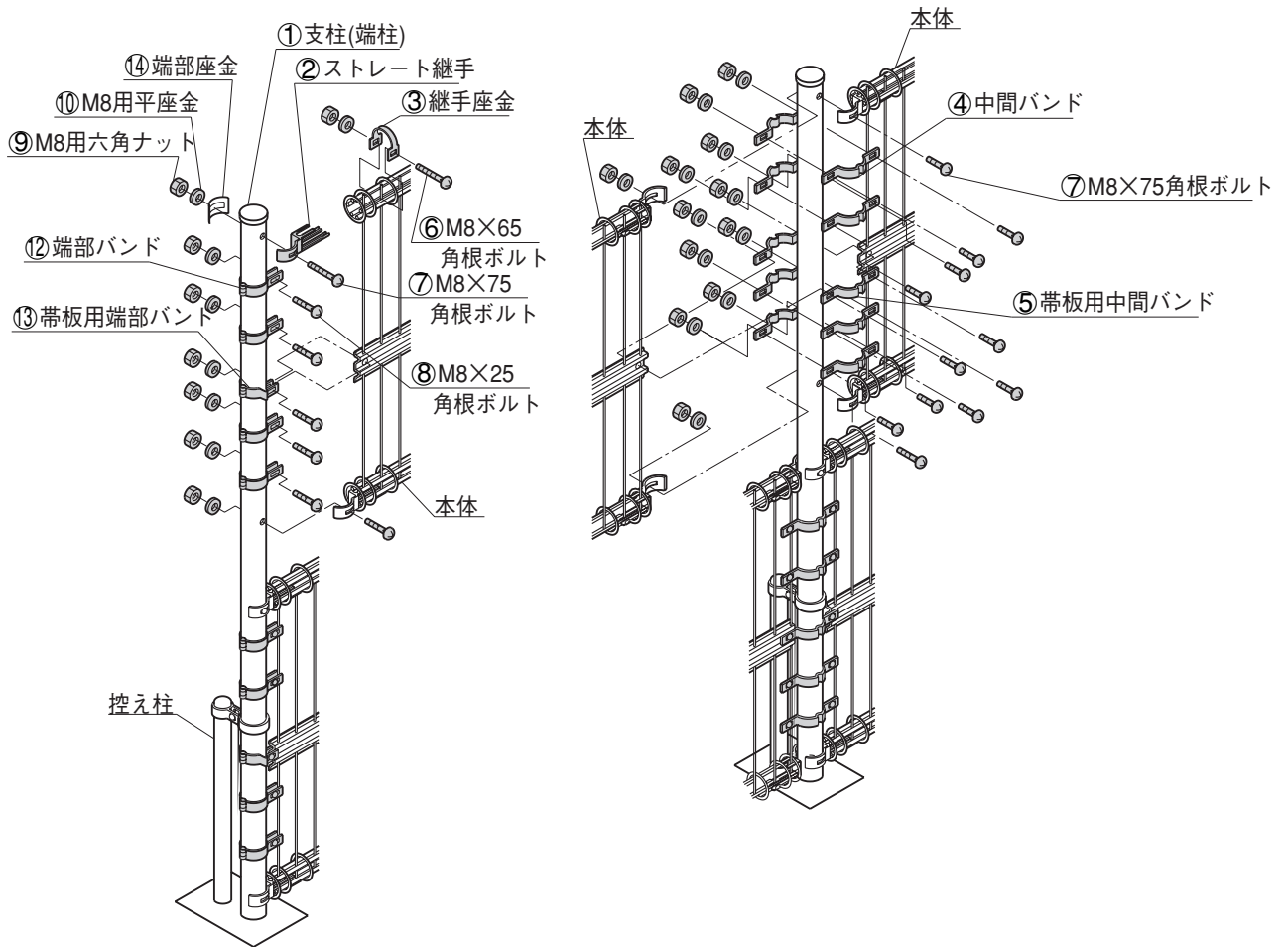
## 1-2 H-4000



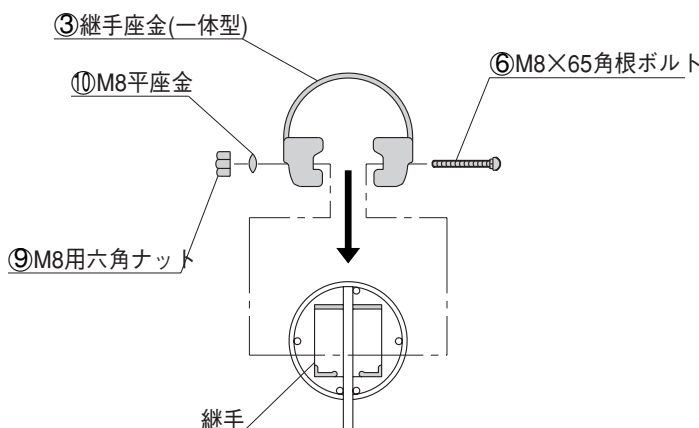
### <注意>

- 独立基礎は参考寸法です。

## 2.主柱(端柱)と本体の取付け

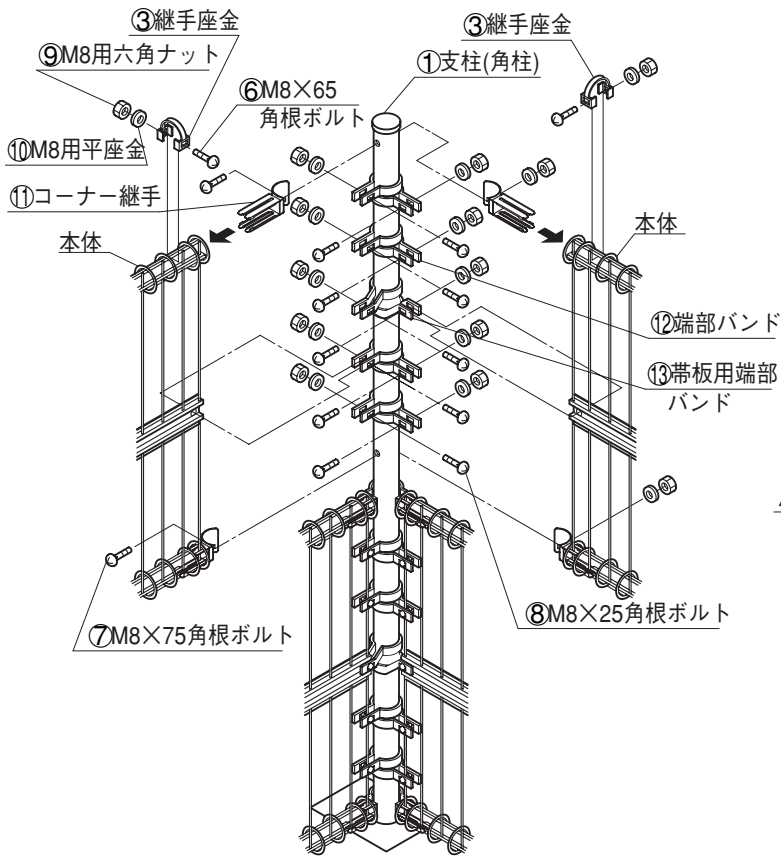


- ① 柱を立てた後レベル、通りを出し、コンクリートを十分硬化させて下さい。(H-4000の場合は、控え柱とともに立て込んで下さい。)
  - ② 本体上下のリング部分に継ぎ手を差込んで、継手座金で固定させて下さい。(なお、H-4000の場合本体は、上下2分割ですので、帯板にて組付けた後この作業を行なって下さい。)
  - ③ 継手と支柱および、中間バンド、端部バンドと支柱を角根ボルトで取付けて下さい。
  - ④ すべてのボルトをガタつきのないよう完全に締めつけて下さい。
- ※ 図は、H-4000の場合を示します。

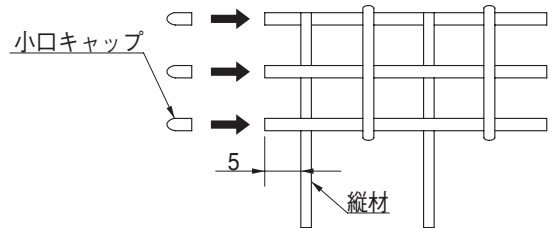


- 継ぎ手を入れた後、継ぎ手座金(一体型)をはめて固定して下さい。

### 3.角柱と本体の取付けおよび小口キャップの取付け



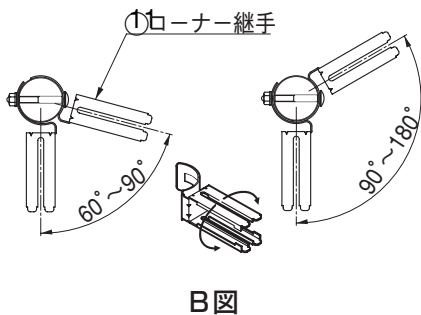
- ① 支柱は、A図のような向きに立て込んで下さい。すなわち、コーナー部に立てる支柱の向きは、中間部に立てる柱の向きと同じにします。
- ② 支柱を立て込んだ後は、コンクリートを十分硬化させて下さい。
- ③ コーナー部は、コーナー継手と端部バンドを使って取付けます。
- ④ B図のようにコーナー継手は、コーナー角度により上下反転させます。
- ⑤ すべてのボルトをガタつきのないよう完全に締付けて下さい。



<注意>

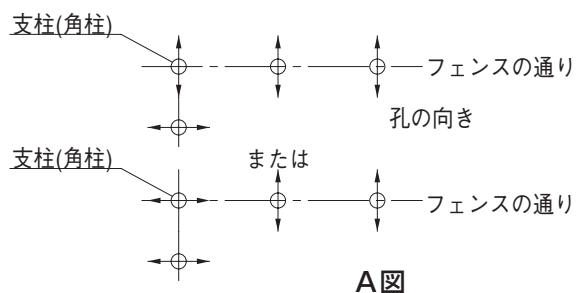
- フェンスを途中で切断する場合は、縦材より5mm以上残して切断し、小口キャップを取付けて下さい。

※ 図は、H-4000の場合です。



B図

※ ←→は、孔の向き



A図

#### 工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取って下さい。硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意下さい。
- みだりに改造、変更はしないで下さい。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡し下さい。
- 御使用いただきましてありがとうございました。

#### 施主様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取って下さい。また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取って下さい。

取説コード

**C199**

97-09A